

高等学校
古典B
 古文編 [改訂版]

■ご案内	1
教科書の特徴	2
第一部	4
第二部	6
教科書ダイジェスト	22
指導書・教材	24
デジタル教科書	24

*この資料は、一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則って作成しています。

古B 333

三省堂版 国語教科書

★印は平成29年度新刊, ☆印は平成30年度新刊です。

<p>★</p> <p>国語総合 改訂版 A5判/280ページ 国総 336</p>	<p>★</p> <p>国語総合 改訂版 A5判/192ページ 国総 337</p>	<p>★</p> <p>精選国語総合 改訂版 A5判/400ページ 国総 338</p>	<p>★</p> <p>明解国語総合 改訂版 A5判/360ページ 国総 339</p>
<p>☆</p> <p>現代文B 改訂版 A5判/440ページ 現B 323</p>		<p>☆</p> <p>精選現代文B 改訂版 A5判/408ページ 現B 324</p>	<p>☆</p> <p>明解現代文B 改訂版 A5判/372ページ 現B 325</p>
<p>☆</p> <p>古典B 改訂版 A5判/260ページ 古B 333</p>	<p>☆</p> <p>古典B 改訂版 A5判/184ページ 古B 334</p>	<p>☆</p> <p>精選古典B 改訂版 A5判/372ページ 古B 335</p>	
<p>現代文A</p> <p>現代文A B5判/144ページ 現A 303</p>	<p>古典A</p> <p>古典A B5判/144ページ 古A 306</p>		

- 高等学校古典B 古文編編集委員
- 中列正 兵庫教育大学名誉教授
 - 岩崎昇一 東京都立国際高等学校
 - 赤井益久 國學院大学
 - 安藤延明 高槻中学校・高等学校
 - 石村貴博 専修大学
 - 大島 晃 上智大学名誉教授
 - 相模女子大学
 - 小池保則 武蔵高等学校中学校
 - 瀧 康秀 清泉女学院中学校高等学校
 - 田口かおる 東京都立豊多摩高等学校
 - 田中尚子 愛媛大学
 - 長尾直茂 上智大学
 - 長屋万里子 東京都立国際高等学校
 - 奈良部真樹子 千葉県立船橋芝山高等学校
 - 早稲田大学
 - 福家俊幸 東京都立戸山高等学校
 - 細谷敦仁 東京都立三田高等学校
 - 堀口良恵 東京都立上野高等学校
 - 松下愛理 東京都立上野高等学校

★三省堂教科書・教材サイト

<http://tb.sanseido.co.jp>

三省堂国語教科書

検索



三省堂

- 〒101-8371 東京都千代田区三崎町2-22-14 ☎03(3230)9411(編集)・9556(営業)
- 大阪支社 ☎530-0002 大阪市北区曽根崎新地2-5-3 ☎06(6341)2177
- 名古屋支社 ☎460-0002 名古屋市中区丸の内3-21-31 協和丸の内ビル2F ☎052(953)9211
- 九州支社 ☎810-0012 福岡市中央区白金1-3-1 ☎092(531)1531・1532
- 札幌営業所 ☎060-0042 札幌市中央区大通西15-2-1 ラスコム15ビル3F ☎011(616)8722

高等学校

古典B

古文編

「改訂版」



古B 333 A5判・260ページ

古文 92 教材

教科書の編集方針

- 1 自ら学び自ら考える意欲を喚起し、国際社会に生きる言語力を養う。
- 2 ささまざまなものの見方、考え方に向き合い、視野を広げ、想像力や感性をみがく。
- 3 言語文化の諸側面を幅広く取り上げ、日本の伝統的な文化の今日的意義を知り、言語生活を豊かにする。
- 4 日常生活において論理的に表現する力を身につけ、高度なコミュニケーション能力を培う。

教科書の特徴

古文編

古文に対する認識を高め、現代とのつながりを探究する古文編

■ 古文編は充実の92教材。第一部では、各時代の作品を幅広く配列。第二部では、「枕草子」「源氏物語」「大鏡」および評論を特に充実させ、圧倒的な分量を収録しました。

コラム

古典についての知識を広げ、深めるコラム

■ 作品の時代背景や古人のものもの見方や考え方について解説した「古典の扉」を設けました。

指導書・教材

指導に役立つ資料と学習を助ける教材類

- 指導書には、教材研究や評価に活用できる資料はもちろん、ワークシート・テスト問題・補充教材などを豊富に収録しました。
- 「アクティブ・ラーニングのために」を新設し、主体的・対話的に学びを深める学習活動案を示しました。

宇治拾遺物語

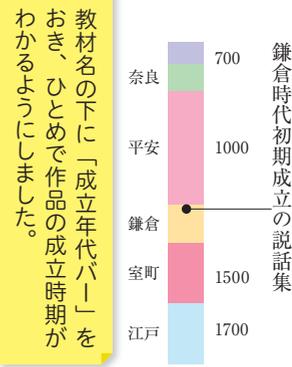
冒頭には、導入として説話を配置。国語総合での学習の成果を受けて、より深く古文を学んでいこうとする意欲をもてるようにしました。

小野篁、広才のこと

今は昔、小野篁といふ人おはしけり。嵯峨の帝の御時に、内裏に札を立てたりけるに、「無悪善」と書きたりけり。帝、篁に「読め。」と仰せられたりければ、「読みは読み候ひなん。されど、恐れにて候へば、え申し候はじ。」と奏しければ、「ただ申せ。」とたびたび仰せられければ、「さがなくてよからんと申して候ふぞ。されば、君



小野篁（江戸時代後期『古画類聚』）



①小野篁 八〇二年〜八五二年。平安時代前期の貴族。漢詩文や和歌・書などに優れていた。

②嵯峨の帝 七八六年〜八四二年。第五二代天皇。在位八〇九年〜八二三年。漢詩文に通じ、『凌雲集』『文華秀麗集』の編纂を命じた。能書家で、三筆の一人。

③さが 生来の性分のこと。ここでは、悪い性質のこと。

★「これ」とは何か。

④おのれ放ちては おまえ以外には。

⑤片仮名の子文字 当時は片仮名の「ネ」として「子」の字を用いることが多くあった。

* 語句 おはす 仰す 候ふ 恐れ
え……(打消) 奏す よし
参らす 給ふ

を呪ひ参らせて候ふなり。」と申しければ、「これは、おのれ放ちては、誰か書かん。」と仰せられければ、「さればこそ、申し候はじとは申して候ひつれ。」と申すに、帝、「さて、何も書きたらんものは、読みてんや。」と仰せられければ、「何にても読み候ひなん。」と申しければ、片仮名の子文字を十二書かせ給ひて、「読め。」と仰せられければ、「ねこの子のこねこ、ししの子のこじし。」と読みたりければ、帝ほほ笑ませ給ひて、事なくてやみにけり。

学習の手引き

文法を理解するための問いと内容を理解するための問いを教材に応じて設けました。

一 次の傍線部の助動詞の意味を確かめてみよう。

①仰せられたりければ、(6・4)

②え申し候はじ。(6・6)

③誰か書かん。(7・1)

④事なくてやみにけり。(7・6)

二 小野篁が「無悪善」の読み方を嵯峨天皇に言いたがらなかったのはなぜか、説明してみよう。

三 「帝ほほ笑ませ給ひて、事なくてやみにけり」(7・6)から読み取れる嵯峨天皇の心情を話し合ってみよう。

宇治拾遺物語

説話集。編者未詳。鎌倉時代初期の成立。百九十七話からなる。仏の功德や高僧の逸話などの仏教説話のほか、昔話や笑話なども収められており、平安から鎌倉時代にかけての人々の生活をうかがうことができる。本文は『新日本古典文学大系』によった。

日記

更級日記

菅原孝標女

あこがれ

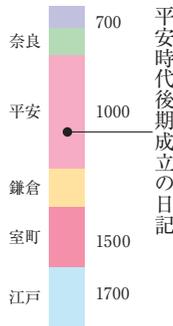
第一部は、時代とジャンルの両観点から幅広く作品を選定。日本の古典文学の全体像に迫ることができるようにしました。



『薬師仏に祈る』(昭和時代中期 佐多芳郎筆)

①東路の道の果てよりも、なほ奥つ方に生ひ出でたる人、いかばかりかはあやしかりけむを、いかに思ひ始めけることにか、世の中に物語といふものあんなるを、いかに見ばやと思ひつつ、つれづれなる昼間、宵居などに、姉、継母などやうの人々の、その物語、かの物語、光源氏のあるやうなど、ところどころ語るを

5



平安時代後期成立の日記

- ①東路の道の果て 東海道の果ての常陸の国(現在の茨城県)。「東路の道の果てなる常陸帯のかごとばかりもあひみてしがな」(古今和歌六帖「紀友則」をふまえる。
- ②なほ奥つ方 もつと奥のほう。こは上総の国(現在の千葉県中部)を指す。
- ★「生ひ出でたる人」とは誰のことか。
- ③等身 願掛けをする人と同じ身の丈。
- ④薬師仏 薬師瑠璃光如来。願いをかなえ病苦を救う仏。
- ⑤人ま 人のいない間。

聞くに、いとどゆかしきまされど、わが思ふままに、そらにいかでかおぼえ語らむ。いみじく心もとなきままに、等身に薬師仏を造りて、手洗ひなどして、人まにみそかに入りつつ、「京に疾く上げ給ひて、物語の多く候ふなるある限り見せ給へ。」と、身を捨てて額をつき、祈り申すほどに、十三になる年、上らむとて、九月三日門出して、いまたちといふ所に移る。年ごろ遊びなれつる所を、あらはにこほち散らして、たち騒ぎて、日の入りぎはの、いとすごく霧りわたりたるに、車に乗るとうち見やりたれば、人まには参りつつ額をつきし薬師仏の立ち給へるを、見捨て奉る悲しくて、人知れずうち泣かれぬ。

5

学習の手引き

- 一 「物語といふものあんなるを」(80・4)、「多く候ふなる」(81・3)の傍線部で助動詞「なり」が使われている理由を説明してみよう。
- 二 「いかばかりかはあやしかりけむを」(80・2)には作者のどのような思いがこめられているか、話し合ってみよう。
- 三 作者が物語に強く憧れていった経過を整理してみよう。



『更級日記』参考地図

- ⑥十三になる年 一〇二〇(寛仁四年)。
 - ⑦いまたち 地名か。
 - ⑧こほち散らして 「こほつ」は「壊す」の意。ここでは、御簾や几帳などを取り払って。
- * 語句 あやし いかで…:…ばや
いとど ゆかしき 心もとなし
すこし

和歌と連歌

水無瀬三吟百韻

和歌と近世俳諧の間に連歌を取り上げて教材化。和歌から連歌へ、連歌から俳諧へ、そして現在の俳句に至るまでの流れを感じられるようにしました。

雪ながら山もと霞む夕べかな

宗祇

行く水遠く梅にほふ里

肖柏

川風に一むら柳春見えて

宗長

舟さす音もしるき明けがた

祇

月や猶霧わたる夜に残るらん

柏

霜おく野原秋は暮れけり

長

鳴く虫の心ともなく草枯れて

祇

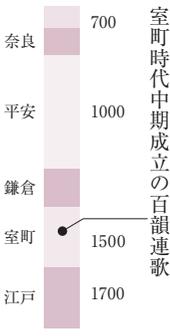
垣根を訪へばあらはなる道

柏



学習の手引き

- 一 連歌の構成を整理してみよう。
- 二 自分の好きな二句の組を選んで、そこに描き出された情景を説明してみよう。



【宗祇】一四二一年～一五〇二年。連歌師。近江の大名佐々木六角家の重臣伊庭家出身。三十余歳から連歌の道に入り、『新撰菟玖波集』を編集するなど、当時の連歌の第一人者。

①雪ながら…… 発句（連歌の第一句め）。本歌は「見渡せば山もと霞む水無瀬川夕べは秋と何思ひむ」（『新古今和歌集』春上 後鳥羽院）。

②山もと霞む 山の麓が霞んでいる。「霞む」は春季を示す。発句は当季（その季節）を詠むのがきまり。

【肖柏】一四四三年～一五二七年。連歌師。内大臣中院通秀の弟。別号に牡丹花・弄花老人など。宗祇の門人に行く水…… 脇（第二句め）。発句に付けて、合わせて短歌となる。

【宗長】一四四八年～一五三二年。連歌師。鍛冶職の子。駿河の今川家

に仕えたが剃髪して一休宗純の門に入り、宗祇の門人となる。著書に『宗長手記』などがある。

④川風に…… 第三（第三句目）。脇に付けて、第三と脇で短歌となる。以下同様に続く。

⑤舟さす 船頭などが棹をさして舟を出すこと。なお、四句目以下は一括して平句という。

⑥月や猶…… 月・霧は秋季を示す。舟の句を間にして春から秋へ季節を転じている。

⑦心ともなく 心にかまうことなく。

⑧垣根を訪へば…… ここまでを表八句と呼び、懐紙一枚めの表に記す。四枚の懐紙の裏表に百句が記され、最後の句を挙句という。

❁水無瀬三吟百韻
一四八八（長享二）年一月二十二日成立。後鳥羽院の二百五十年忌に、ゆかりの地である水無瀬（現在の大阪府三島郡）で行われた百韻連歌。当時の連歌の第一人者であった宗祇と、その高弟である肖柏、宗長の三人で詠まれ、連歌の手本とされる。本文は『新編日本古典文学全集』によった。

随筆

枕草子

第二部は、第一部にも収録した「枕草子」「源氏物語」「大鏡」を再度取り上げ、特に充実を図りました。それぞれの作品の個性をより深く理解でき、古文を読む体験を積み重ねられるようにしました。

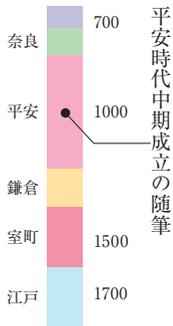
清少納言

木の花は

木の花は、濃きも薄きも紅梅。

桜は花びら大きに、葉の色濃きが、枝細くて咲きたる。藤の花は、^①しなひ長く、色濃く咲きたる、いとめでたし。

四月のつごもり、五月のついたちのころほひ、^②橘の葉の濃く青きに、花のいと白う咲きたるが、雨うち降りたるつとめてなどは、世になう心あるさまにをかし。花の中より、^③黄金の玉かと思えて、いみじうあざやかに見えたるなど、朝露にぬれたる、あさぼらけの桜におとらず。ほととぎすのよすがとさへ思へばにや、なほさらに言ふべうもあらず。



①しなひ ここは、しなやかに垂れ下がっている花房のこと。

★「心あるさま」とはどういうことか。

②黄金の玉 橘の実のたとえ。前年になった実が残っている状態。

③ほととぎすのよすが 「けさ来鳴きいまだ旅なるほととぎす花橘に宿は借らなむ」「古今和歌集」夏よみ人しらず」などと詠まれたように、ホトトギスは橘の木を好んで宿ると考えられていた。

④文つけ 手紙を花の咲いた木の枝につけて贈ること。

★「せめて見れば」とはどういうことか。

梨の花、よにすまじきものにて、近うもてなさず、はかなき文つけなどにせず、愛敬後れたる人の顔などを見ては、たとひに言ふも、げに、葉の色よりはじめてあいなく見ゆるを、唐土には限りなき物にて文にも作る、なほさりとも様あらむと、せめて見れば、花びらの端にをかしきにほひこそ、心もとなうつきためれ。^⑤楊貴妃の、帝の御使ひに会ひて、泣きける顔に似せて、「梨花一枝、春雨を帯びたり。」など言ひたるは、おぼろけならじと思ふに、なほいみじうめでたきことは、たぐひあらじとおぼえたり。

桐の木の花、紫に咲きたるは、なほをかしきに、葉の広がりさまぞ、うたてこちたけれど、異木どもと等しう言ふべきにもあらず。唐土にことごとしき名つきたる鳥の、選りてこれにのみ居るらむ、いみじう心異なり。まいて琴につくりて、さまざまなる音の出でくるなどは、をかしなど世の常に言ふ



藤



橘



梨



桐



棟

10

5

5

⑤楊貴妃の、帝の御使ひに会ひて 玄宗皇帝が亡き楊貴妃を訪ねに遣わした道士が、楊貴妃と出会ったという伝説による。白居易(七五丁八四)の「長恨歌」で知られる。

⑥梨花一枝、春雨を帯びたり 「長恨歌」の一節。道士と会った楊貴妃が帝を思って泣く様子を、「玉容寂寞淚闌干、梨花一枝春帶雨」と詠んだ。

⑦ことごとしき名つきたる鳥 仰々しい名前のついた鳥。ここでは鳳凰のこと。鳳凰は中国の想像上の鳥。

* 語句 あさぼらけ こちたし 世の常

べくやはある。いみじうこそめでたけれ。
木のさまにくげなれど、^⑧棟の花、いとをかし。枯れ枯れに、さま異に咲きて、必ず五月五日にあふも、をかし。
(第三四段)



学習の手引き

- 一 「……をかしなど世の常に言ふべくやはある」(121・11)には筆者のどのような思いが読み取れるか、傍線部に注意して説明してみよう。
- 二 筆者は、「橘」「梨」「桐」をどのような観点から評価しているか、まとめてみよう。

^⑧棟 センダンの古名。センダン科の落葉高木。初夏、紫青色の小花を円錐状につけ、晩秋、黄色い楕円形の実がなる。

※教科書のレイアウトを一部変更しています。

物語(二)

栄花物語

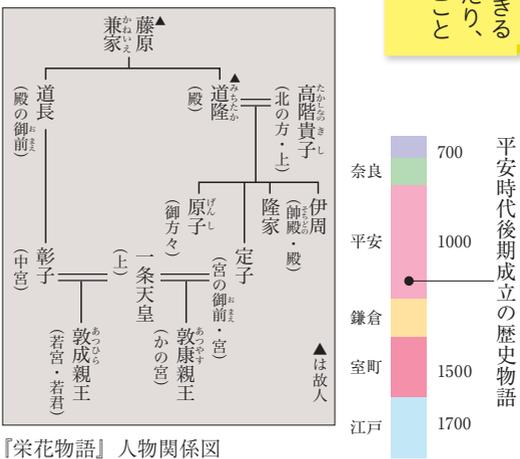
他作品との関係を意識して読むことができる作品を配列。作品相互の関係に気づいたり、人物やできごとを多角的に捉えたりすることができるようになりました。

今さらのご対面

九九六(長徳二)年四月、花山法皇への不敬などにより、藤原伊周・隆家兄弟は失脚し、伊周は筑前の国の大宰府(現在の福岡県太宰府市)に、隆家は出雲の国(現在の島根県東部)に配流されることが決まった。その後、朝廷からの命により、伊周は播磨の国(現在の兵庫県南西部)、隆家は但馬の国(現在の兵庫県北部)に留め置かれていた。

はかなく秋にもなりぬれば、世の中いとどあはれに、萩吹く風の音も、遠きほどの御けはひのそよめきに思しよそへられけり。

播磨よりも但馬よりも、日々に人参り通ふ。北の方の御心地いやまさりに重りにければ、ことごとし、^②帥殿今一度見奉りて死なむ、帥殿今一度見奉りて死なむ。」といふことを、寝ても覚めてものたまへば、^③宮の御前もいみじう心苦しきことに思し召し、この御はらからの主たちも、いかなるべき



『栄花物語』人物関係図

- ① 北の方 ここは、藤原道隆の正妻で、伊周・定子・隆家・原子らの母、高階貴子のこと。後出の「上」も同じ。
- ② 帥殿 藤原伊周。208ページ注③参照。
- ③ 宮の御前 ここは、一条天皇の中宮、藤原定子のこと。

ことにかと思ひ惑はせど、なほいと恐ろし。北の方は切に泣き恋ひ奉り給ふ。見聞き奉る人々も、やすからず思ひ聞こえたり。

播磨にはかくと聞き給ひて、いかにすべきことにはあらむ、事の聞こえあらば、わが身こそはいよいよ不用の者になりはてて、都を見てやみなめなど、よろづに思いつづけて、ただとにかくに御涙のみぞ隙なきや。さはれ、この身はまたはいかがはならむとする、これにまさるやうはと、思しなりて、親の限りにおはせむ見奉りたりとて、公もいとど罪せさせ給ひ、神仏も憎ませ給はば、なほさるべきなめりとこそは思はめと、思したちて、夜を昼にて上り給ふ。

さて宮の内には事の聞こえあるべければ、この西の京に西院といふ所に、いみじう忍びて夜中におはしたれば、上も宮もいと忍びてそこにおはしましあひたり。この西院も、殿のおはしまししをり、この北の方のかやうの所をわざと尋ねかへりみさせ給ひしかば、そのをりの御心ばへどもに思ひて、洩らすまじき所を思しよりたりけり。母北の方も、宮の御前も、御方々も、殿も見奉りかはさせ給ひて、また今さらのご対面の喜びの御涙も、いとおどろおどろしういみじ。上はかしこく御車に乗せ奉りて、おましながらかきおろ

し奉りける。いと不覚になりける御心地なりけれど、よろづ騒がしう泣く泣く聞こえ給ひて、「今は心やすく死にもし侍るべきかな。」と、喜び聞こえ給ふも、いかでかはおろかに、あはれに悲しとも世の常なりや。



学習の手引き

一 伊周(帥殿)が帰京を決意するまでの心の動きを整理してみよう。

二 「いかでかはおろかに、あはれに悲しとも世の常なりや」(215・3)と述べている理由は何か、説明してみよう。

世の響き

九九九(長保元)年に一条天皇の皇后藤原定子の産んだ敦康親王は、第一皇子であり、帝位を望める身であったが、一〇〇八(寛弘五)年に中宮藤原彰子が第二皇子敦成親王を産んだことで、状況が一変する。時の権力者である藤原道長を祖父にもつ敦成親王に対し、敦康親王には、誕生時に閑白であつた祖父藤原道隆はすでに亡く、三歳で母定子を、十二歳で伯父伊周を亡くしていた。一〇一一(寛弘八)年六月、一条天皇は讓位にあたり、十三歳の敦康親王ではなく、四歳の敦成親王を東宮の座に就けることを決断する。

④ 御はらからの主たち 高階貴子の兄弟。高階信順・明順・道順ら。

★「かく」が指す内容は何か。

⑤ 不用の者 役に立たない者。

⑥ さはれ どうにでもなれ。ままよ。

⑦ 公 朝廷。

⑧ 夜を昼にて 昼夜兼行で。

⑨ 西の京 右京のこと。48ページ注

⑩ 西院 淳和院のこと。四條大路の北、道祖大路の東(西大宮大路の東とする説もある)にあつた。巻末「平安京条坊図」参照。

⑪ 殿 ここは、藤原道隆のこと。

⑫ 御方々 中宮定子の妹原子ら。

⑬ 殿 ここは、藤原伊周のこと。

⑭ おましながら 御座所に乗せたまま。

* 語句 不覚なり

① 中宮は若宮の御事の定まりぬるを、例の人におはしまさば、ぜひなくうれしうこそは思し召すべきを、「上は道理のままにとこそは思しつらめ。かの宮も、さりともさやうにこそはあらめと思しつらむに、かく世の響きにより、引き違へ思し掟つるにこそあらめ。さりともと御心の中の嘆かしうやすからぬことには、これをこそ思し召すらむに、いみじう心苦しういとほしう、若君はまだいと幼くおはしませば、おのづから御宿世にまかせてありなむものを。」など思し召いて、殿の御前にも、「なほこのこといかでさらでありにしがなとなむ思ひ侍る。かの御心の中には、年ごろ思し召しつらむことの違ふをなむ、いと心苦しうわりなき。」など、泣く泣くといふばかりに申させ給へば、殿の御前、「げにいとありがたきことにおはしますかな。またさるべきことならば、げにと思ひ給へてなむ掟て仕うまつるべきを、上おはしまして、あべいことどもをつぶつと仰せらるるに、『いな、なほ悪しう仰せらるることなり。次第にこそ。』と奏し返すべきことにも侍らず。世の中心とはかなう侍れば、かくて世に侍るをり、さやうならむ御ありさまも見奉り侍りなば、後の世も思ひなく心やすくてこそ侍らめとなむ思ひ給ふる。」と申させ給へば、またこれも理の御事なれば、返し聞こえさせ給はず。

- ③ 上 ことは、一条天皇のこと。
 ④ 道理のまま 兄が弟よりも優先されるということ。
 ⑤ かの宮 ここは、敦康親王のこと。
 ⑥ 御心 敦康親王のお心。
 ⑦ 若君 「若宮」と同じ。敦成親王。
 ⑧ 殿の御前 ここは、藤原道長のこと。中宮彰子の父。
 ★ 「このこと」とは、どのようなことを指すか。
 ⑨ あべい 「あるべき」の撥音便「あんべき」の「ん」を表記しない形「あべき」がイ音便化したもの。

* 語句 引き違ふ 思し掟つ しがな つぶつと

◎ 栄花物語

歴史物語。作者未詳。平安時代後期の成立。九世紀末の宇多天皇から十一世紀末の堀河天皇までの十五代約二百年の歴史が編年体で記されている。藤原道長・頼通の栄華を中心に、宮廷社会のできごとを物語風に描いている。本文は『新編日本古典文学全集』によった。

学習の手引き

一 「若宮の御事の定まりぬる」(216・1) ことに対して、中宮は一条天皇や敦康親王がどのような思いを抱いていると考えているか、また、中宮自身はどのように考えているか、それぞれ説明してみよう。

二 中宮の訴えに対する道長の返事から、道長のどのような気持ちが見取れるか、話し合ってみよう。

『枕草子』『大納言殿参り給ひて』では、中宮定子を中心とする後宮の優雅な空間における、教養豊かな藤原伊周の姿が描かれている。清少納言にとっては、漢詩文を当意即妙に用いることのできる伊周は称賛の対象であり、中関白道隆の嫡男としての器量を備えた理想の人物である。

これに対して『大鏡』『弓争ひ』では、藤原道長の前で臆して的外す小さな伊周の姿が描かれる。また『栄花物語』『今さらのご対面』では、道長との権力争いに破れ失脚した失意の人物として登場する。

定子と中関白家を称賛する『枕草子』には、『無名草子』『清少納言』でも指摘されているように、伊周の流罪など中関白家の衰退は描かれない。これに対して道長の栄華を中心とする『大鏡』『栄花物語』では、伊周には道長の引き立て役としての役割が与えられる。

古典の扉

視点が変われば、同じ人物でも全く違った存在として描かれるということを認識したい。目の前の作品を読み解いていくうえで、他作品との関係を意識してみると、古典の世界はまた違った側面を見せてくれる。

物語でいえば、『伊勢物語』『初冠』の垣間見は『源氏物語』『若紫』に通じ、さらには『しのびね』につながる。『更級日記』の作者はこのような物語世界に憧れ、本居宣長は『源氏物語玉の小櫛』で『源氏物語』の本質を「もののおはれ」であると喝破したのである。複数の作品を視野に入れることで、相互の関係に気づいたり、人物やできごとを多角的に捉えたりすることができる。そこに作者の視点や時代の変遷などを読み取ることもできよう。他作品との関係を考えることで、古典をさらに豊かに読み深めていきたい。

古典への理解を深めたり、現代との関わりを考えたりすることができるコラム「古典の扉」を随所に設けました。

評論

無名草子

古文における評論的文章を豊富に収録。古文を読み解く多様な視点や伝統的世界から現代に通じる視座を感得できるようにしました。

清少納言

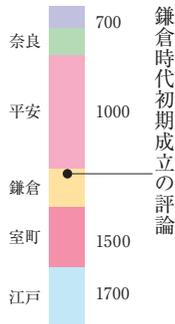
「すべて、あまりになりぬる人の、そのままにて侍る例、ありがたきわざにこそあめれ。」

② 檜垣の子、清少納言は、④ 一条院の位の御時、⑤ 中関白、世をしらせ給ひける初め、皇太后宮の時めかせ給ふ盛りに候ひ給ひて、人より優なる者と思し召されたりけるほどのことどもは、『枕草子』といふものに、自ら書き表して侍れば、細かに申すに及ばず。

歌詠みの方こそ、元輔が女にて、さばかりなりけるほどよりは、優れざりけるとかやとおぼゆる。『後拾遺』などにも、むげに少なう入りて侍るめり。

自らも思ひ知りて、申し請ひて、さやうのことには交じり侍らざりけるにや。さらでは、いとみじかりけるものにこそあめれ。

その『枕草子』こそ、心のほど見えて、いとをかしう侍れ。さばかりをかしくも、あはれにも、いみじくも、めでたくもあることども、残らず書き記したる中に、宮のめでたく盛りに、時めかせ給ひしことばかりを、身の毛も立つばかり書き出でて、関白殿失せさせ給ひ、内大臣流され給ひなどせしほどの衰へをば、かけても言ひ出でぬほどのいみじき心ばせなりけむ人の、はかばかしきやすがなどもなかりけるにや。乳母の子なりける者に具して、遥かなる田舎にまかりて住みけるに、襖などいふもの干しに外に出づとて、『昔の直衣姿こそ忘れね。』と独りごちけるを見侍りければ、あやしの衣着て、つづりといふもの帽子にして侍りけるこそ、いとあはれなれ。まことに、いかに昔恋しかりけむ。」



- ① あまりになりぬる人 あまりにも行き過ぎてしまった人。
- ② 檜垣 十世紀頃に九州に住んでいたという歌人。清少納言の母との伝承は根拠に乏しい。
- ③ 清少納言 18ページ参照。
- ④ 一条院 一条天皇のこと。
- ⑤ 中関白 藤原道隆のこと。78ページ注⑨参照。
- ⑥ 皇太后宮 「皇后宮」の誤り。道隆の娘で、一条天皇の中宮定子。
- ⑦ 『枕草子』 18ページ参照。
- ⑧ 元輔 清原元輔（九六一～九三〇）。清少納言の父で、『後撰和歌集』の撰者である梨壺の五人の一人。
- ⑨ 『後拾遺』 『後拾遺和歌集』のこと。105ページ参照。

⑩ 申し請ひて、……侍らざりけるにや 詠歌を辞退することを定子に了承された話が、『枕草子』「五月の御精進のほど」（第九五段）にある。

★ 「さやうのこと」とは何か。

⑪ 内大臣 ここは、藤原伊周のこと。定子の兄。208ページ注③参照。

⑫ 襖 庶民が着用した粗末な上衣。

⑬ 直衣 巻末「装束」参照。

⑭ つづり 布切れを継ぎ合わせたものの。

* 語句 むげに



指導に役立つ資料と学習を助ける教材類

指導書 本体価格一八、〇〇〇円（税別） ※「古文編」「漢文編」で別売になります。

指導資料

教材研究に役立つ資料や、実際の授業や評価で活用できる情報を豊富に掲載しています。

発問例集

指導資料に掲載した発問をまとめたデータを収録しています。

ワークシート

- 構成・内容理解シート
- 語句学習シート
- 古文品詞分解シート
- 古典口語訳シート

基本テスト

短時間で基礎を養う小テスト。現代文編では漢字や語句、古文では文法、漢文では句法などについて出題します。

評価問題

定期考査などに使える問題を、各教材、難易度別に複数収録しています。

実力問題

教科書の教材と同じ著者の作品や、別の著者による同じテーマの文章などを素材にした実力問題を豊富に収録しています。

補充教材

教科書の教材に関連する資料や、発展的に読むことができる作品などを収録しています。

教科書原文

教科書教材文の原文データを収録しています。

朗読CD

一部の教材について、朗読を収録した音声CDです。

学習課題ノート

別売の生徒用教材『学習課題ノート』のデータを同梱しています。

教師用教科書

教科書の紙面に、文章構造や要約、口語訳や文法の解説、「学習の手引き」の解答例など、授業に役立つ情報を青字で刷り込んだものです。

指導書別売品

教師用教科書 本体価格三、〇〇〇円（税別）
指導書の「教師用教科書」と同じものです。

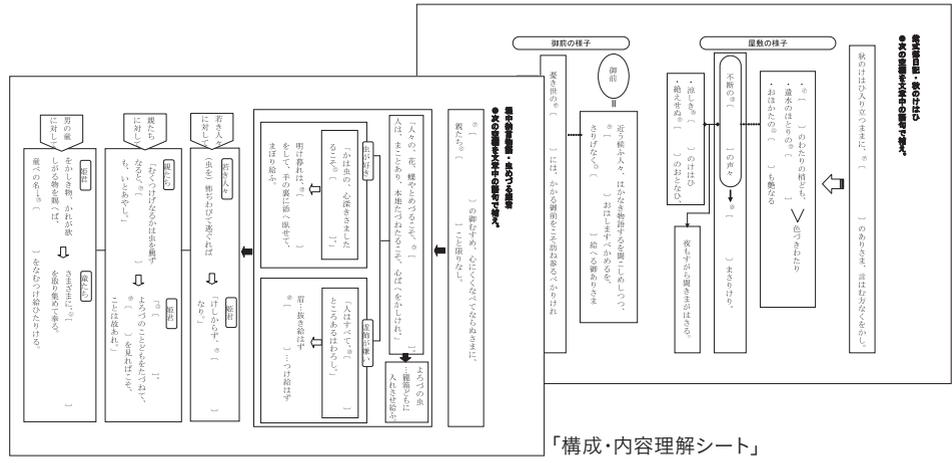
指導資料PDF版 本体価格三、〇〇〇円（税別）
※「古文編」「漢文編」で別売になります。

指導書の「指導資料」の紙面をPDFデータにしたものです。

生徒用教材

学習課題ノート 本体価格六〇〇円（税別）

教科書準拠のワークブックです。別冊解答には、自習にも使える詳しい解説が付いています。



「構成・内容理解シート」



デジタル教科書

指導者用デジタルテキスト

はじめに

●教科書の内容を最大限に活用すること

デジタルテキストでは、教科書本文の拡大提示、付録や図版資料のインデックスおよびその拡大提示など、教科書の内容を提示用の素材として、最大限に活用することをコンセプトに制作いたしました。

●CoNETSビューア

平成29年度版からは教科書会社12社が参画して開発した共通プラットフォームCoNETSビューアでのご利用になります。

▶CoNETSについて (<http://www.conets.jp/>)

CoNETSビューアでは、先生ごとにユーザーを登録することで、書き込み情報や履歴などをそれぞれに保有することができます。



※画面サンプルはすべて「精選国語総合」となっております。

CoNETS 版 三省堂は、CoNETSプラットフォームを通じてデジタル教科書を提供してまいります。

指導者用デジタルテキスト (校内フリーライセンス) ※1			
OS	ライセンス期間	価格	インストール方法
Windows版	教科書利用期間一括 ※2	40,000円+税	DVD-ROM / ダウンロード
学習者用デジタルテキスト (1端末1ライセンス) ※3, 4			
OS	ライセンス期間	価格	インストール方法
Windows版 / iOS版	教科書利用期間一括 ※2	1,500円+税	ダウンロード

※1 校内のすべての端末にインストール可能です。なお、価格は1学年の価格です。

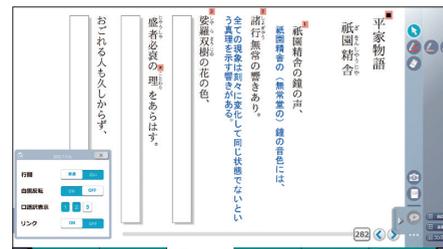
※2 収録されている検定教科書の使用期間中にご利用いただけます。

※3 教師用デジタルテキスト購入校のみ購入できます。

※4 インストールする端末(1端末)ごとにライセンス料金をお支払いいただけます。

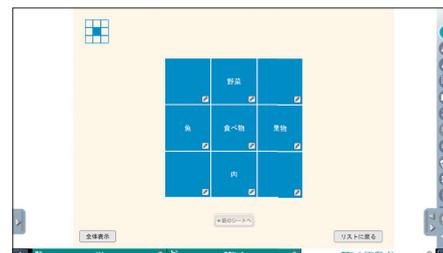
指導者用 豊富なコンテンツで授業をサポート

■本文解説



本文の口語訳のon/offができます。マスクをはがしながら表示することもできます。

■思考ツール



デジタルテキストオリジナルのコンテンツも多数収録しています。

■コンテンツ一覧



「フラッシュカード」「図版資料」「人物相関図」など、さまざまなコンテンツを収録。

■オンライン辞書



授業での提示に特化した指導者用の辞書サイトをデジタルテキストのリンクからご利用いただけます。

●動作環境 指導者用 (2017年4月現在)

Windows版	
OS	Windows 7 SP 1 / Windows 8.1 / Windows 10 (32bit / 64bit 対応) ※1
ブラウザ	Internet Explorer 11
CPU	Intel Core i3以上推奨
メモリ	4GB以上
空き容量	4GB以上(ビューア1GB+教材3GB)
モニタ	True Color (32bit) ※2
その他	.NET Framework 4.5以降 Aero設定: ON ※2

※ Microsoft, Aero, Internet Explorer および Windows は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※1 Windows RT には対応しておりません。

※2 Windows 7 の場合のみ。

動作環境や導入にあたっての条件等は、CoNETSのWebサイトにて最新の情報をご確認ください。 <http://www.conets.jp/>

学習者用デジタルテキスト についての特徴や動作環境など、

その他詳細な情報は三省堂教科書・教材サイトをご覧ください。

●体験版DVD-ROMのお申し込みはeメールにてご連絡ください。

eメールアドレス: info-tbdt@sanseido-publ.co.jp

★三省堂教科書・教材サイト
<http://tb.sanseido.co.jp>

